

九州大学海外派遣留学生 最終報告書

- ※ 交換留学期間終了後 15 日以内に提出してください。
- ※ 提出された情報は、海外留学 HP に掲載します。(色のついた部分は掲載しません)

留学先大学名	ブリストル大学 (国名: イギリス)	
留学先学部名(またはプログラム名)	Non-Faculty EFM (Economics, Finance and Management)	
留学期間	2016 年 9 月 19 ~ 2017 年 6 月 12	
学部/学府・年次	経済 学部/学府	3 年次~ 4 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	有・無 (期間:)	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したいため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?	集中講義を帰国前後にたくさんとることや向こうの大学でなるべく九大と通用でとれる単位を取ること。	
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / ()年 ()月から) 2. 大学院進学(大学 学府/研究科) 3. その他(具体的に: ヨーロッパの大学院への進学(未定))	
前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)		
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?	留学前から計画はしたが、留学の影響でもっと進学したくなった。	
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?		
1. 留学先大学について		
授業(カリキュラム等)の概要について	授業は一学期あたり3-4個とることが可能であるが基本3つを受講する形になっている。授業ごとに10単位、20単位が基本であり、一学期最高60-70単位まで取れて、一学年に120単位を取ることが原則である。だが、一学期60単位ずつ取ることをお勧めしている。授業は科目ごとに週2-4回まであり、自己勉強をお勧めしている。そして、Lecture(講義)が週1回か2回であり、Exercise Lecture や Tutorial でグループごとに分けて、毎週自分に与えられた問題を解いて、一緒に議論する形になっているため、自分で準備しなかった人はもちろん何も言われないのが普通であるが、その時間なにもできないことであるため、毎週準備は必ず必要である。	

<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>語学に関してはもちろん学術英語として授業があったので、自分もそれを受講したが、自分が受講した理由は、自分が取りたかった授業と授業が時間割が合わなかったため、単位を満たすために取った。そして、最初は大学院生も受講すると言われて、あまり違和感がなかったが、いろんなレベルの人がいたので、そのレベルごとに分けて授業を行ったら、もっと役に立ったのではないかと考えた。</p> <p>また、生活に関しては、最初自分が希望した寮には住めなくて、非常に学校からも離れているし、今入学したばかりの1年生たちといろんなことを共有しながら、住んだため、少し大変ではあったが、あと、留学生サポートセンターのおかげで、いろいろ相談してもらい、新しい寮に移すことになった。また、いろいろ精神的にも面学的にも支援するシステムになっており、別の部署として何個か学生支援部署がなされていた。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>留学生が多かったので、また、自分は日本でも留学生なのでもかもしれないけど、あまり、留学生であるという感じが無いぐらいに、イギリス人の学生たちと何も差がなく勉強もできるし、いろんなことができてよかった。学生のためある部署が多いということと、学生館見たいのが別にあったのがすごくよかった。また、学校の中に大きいジムがあることや、水泳できる場所もあって、いろいろ学生だけではなく、職人も運動しながら、勉強、または、働ける環境が作られているというのが印象深かった。</p>

<p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>	<p>どこの大学に行っても、自分に近づいてほしいより、何事にも自分からいこうという積極性を作りながら、生活していくとさらに楽しいと思う。そして、英語は授業をしながらもいろいろ学ぶようになるので、英語の授業が希望である人はとることもいいと思うけど、その代わりに、日本で、取れなかった授業などを取ってみることもいいことではないかと思う。</p>
-------------------------------	--

2. 事前手続き(ビザ申請など)

<p>ビザの種類</p>	<p>Tier 4 (General) Student</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>UKVI 10</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>1.留学先大学からの CAS letter 2.自分の通帳に留学できるという金額(9200ポンドぐらい寮だけで)が1ヶ月以上入っていたことを証明する文書(親の通帳であれば、家族関係証明書を一緒に添付する必要がある) 3.パスポート(もし持っていたら、今まで持っていたパスポート全部) 4.ビザ申請ウェブサイトダウンロードした書類など、全て英文であること。</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>1ヶ月-2ヶ月ぐらい</p>
<p>その他必要な事前手続き</p>	<p>もし、自分が行く大学のレベルとか、また、日本人や韓国人などある国々のパスポートを持っている人々は自分の国でビザを申請する時に、あまり、厳しくないらしいので、安心していいと思う。だが、一回拒否されると、ややこしくなる。</p>

3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	寮では、自分の部屋の中で、シャワーとトイレがあって、結構プライベートな感じである。そして、キッチンとリビングを共有することであり、一緒に住む友達と一緒に料理してご飯を食べたり、リビングで一緒に勉強したりするので、楽しい空間であると思った。また、6人で共有する空間であり、別の号室に住んでいる人達とも一緒にパーティーしたり、映画を一緒に見たりするので、学生にとっていいところであると思った。私がいたThe Courtroomsは特に、学校とも徒歩10-15分ぐらいであり、ショッピングセンターと近いので、買い物しやすいし、映画をみにいくともすごく回りやすいとこれであった。そして、一番センターとこであったため、治安もよくできていたと思う。
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	生活費計 153000 円/月 (生活費内訳)住居費: 90000 円、光熱水料: 0 円、通学費: 0 円、食費: 50000 円、電話代: 3000 円、インターネット代: 0 円、書籍代: 10000 円(本ごとによる) その他:(具体的に) 学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 0 円 (徴収された費用の名目を具体的に:)
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	パソコン、変圧器(だが、ボルトが合わない製品をつなげると爆発する可能性あり)、自分に普段あったものなど
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	ブリストルは学生の都市とも呼ばれるくらい治安が比較的にいい都市であるが、たまに、夜中にGangとかがあった。特に、寮に住むと1年生たちと一緒に飲んだり、パーティーすることが多いので、たまに酔っ払いすぎて、行方不明になったり、Gangたちに刺される事件もあったので、あまり遅くはいろんな人たちとはないと歩かない方がいいと思う。
お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	大学について一番最初にBank Letterを渡すなどの期間があるが、できるだけ早めに行って、自分の学校か、家から一番近い店舗に行ってもその日すぐ予約を取らないといけない。皆他の都市から、来たり外国から来たりするので、混雑するため、早く取れたら、2週間以内、最長1ヶ月以上銀行口座開設がかかる可能性がある。また、在留カードがないと開設できないので、注意すること。 私は、現金でもっていて口座に入れたが、クレジットカードを使うか、送金してもらう人もいた。だが、送金は三日間以上の時間がかかる可能性もある。

4. 住居、生活環境		
住居の種類(○印をつける)	・寮 ・ホームステイ ・民間アパート ・その他()	
住所／電話番号	54 The Courtrooms, Rupert Street, Bristol, United Kingdom BS1 2AF 00447392148286	
費用(月額)	86000-90000 円	
どのようにして見つけたか	大学のホームページを見て探した。	
次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。	もし自分が希望した寮にできなかった場合、私は特殊の場合にあつて無料で寮を移すことができたが、普段違約金を100ポンド払わなければいけないため、最初に出国する前に自分が希望したところでなければ、United House という大学が運営してない私立の学生寮を調べる。United House という会社がいろんなところに学生寮を持っているので、自分が場所などを調べてそこに住むこともおすすめする。	
留学生を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報	イケアか Wilko、それとも Sainsbury で大体ものを購入すればいいので、別に心配はなくていい。イギリスもアマゾンがあるので、通販に慣れている人はそっちもおすすめする。Wilko が大体一番安いし、いい品を持っているため、Wilko を先に行ってみることをあ進めする。そして、ドライヤーなどを電圧があわない場合が多いし、合わないと火災が起きるので、日本でもっていくより、Boots や Wilko、Sainsbury で探す方がいいし、最初はみな生活用品を探しているので在庫がない場合、1ヶ月ほどかかる可能性がある。ついてからすぐ買うことをおすすめする。また、イケアは離れているため、友達と一緒にいてタクシーを乗って帰ってくることがいいと思う。ブリストルの場合にはタクシーがあまり高くなかった。	
5. 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト		
サイト名	URL	コメント

--	--	--

6. その他の特記事項

--